

## 協定校留学帰国報告書

記入日	2016 年 7 月 12 日
所属	人文学部社会科学科経済学・経営学コース
学年	4 年
留学先大学	トゥラキッド・バンディット大学(DPU)
留学開始・終了時期	2015 年 8 月 ~ 2016 年 5 月 (留学開始時期 3 年次) ( 10 カ月)

### 1. 留学前について

① 海外留学しようと思った理由は何ですか
生まれも育ちも茨城だったので、一度外に出て全く違う文化や価値観に触れてみたいと思ったから。
② この協定校に決めた理由を教えてください。
大学での勉強を通して、東南アジアに興味を持ったからです。 とりわけ、2 年次にタイの社会規範や経済に関心を抱きはじめ、DPU に留学することを決めました。
③ TOEFL の受験対策など、語学の準備はどのようにしましたか。
留学前は残念ながら、あまりしっかり TOEFL の対策をしていませんでした。
④ 単位や教職、就職活動等に関して、留学前にしておいたほうが良いことがあれば教えてください。
私は留学後、語学で大変苦労したので語学をしっかりやっておくこと。留学先のことについて何でも知っておくこと。
⑤ どのような保険に加入しましたか。( )に○をつけてください。
a. 留学先大学が指定した保険( ) b. 個人の保険のみ( ○ ) c. 大学指定の保険と個人保険の両方( )
⑥ 予防接種は必要でしたか。( )に○をつけてください。
a. はい( ○ ) 具体的に: 狂犬病、B 型肝炎 b. いいえ( )
⑦ この協定校に決めた理由を教えてください。
②と同様

## 2. 留学先での勉強について

① 留学先で履修した科目名、時間数、授業内容についてなるべく詳しく教えてください。

授業はあまり多くはとりませんでした。週に4日は授業を受けていました。DPUは1つの授業につき週2コマあります。コースはInternational businessとTourism management, English for business communicationの3つあり、いずれかに所属しますが、交換留学生はどのコースからも授業が取れるようになっています。授業は全てタイ語ではなく、英語で開講されています。

② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。

日本の大学とは授業の様子がかなり違うということです。

クラスには基本的に多くて20人程度の学生しかいません。また、授業も講義形式というよりは、ディスカッションやプレゼンテーションを多く要求されます。

また、前述したように、ほとんどの授業が経営学か観光学に関するものです。留学後すぐ専門科目を受けられることもDPUの特徴ですが、人文学部でないと単位互換が困難な可能性があります。

③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。

前述した通り、授業ではディスカッションやプレゼンテーションが多く課されました。

もともと苦手だったのに加え、行った当初は英語が全く話せなかったのも、かなり意味不明な英語を人前で話さざるを得なかったうえ、グループでの連携をとるにも一苦労しました。

## 3. 留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか

バンコク郊外にあるLaksiという地区で、ドンムアン空港まで車で20分以内の距離にあります。タイ人と中国人が住民の9割近くを占めていますので、日常生活で簡単なタイ語は使います。

② 留学中はどこに住んでいましたか。

a. 寮(○): 何人部屋でしたか(1人)

b. アパート( ): 何人部屋でしたか(人)

c. ホームステイ( ): 何人部屋でしたか(人)

d. その他( )具体的に:

③ 住環境はどうでしたか。

家賃が2万円ちょっとで割と広めなワンルームでした。内装は特に問題はありませんでした。よく虫が発生したり、空港に近いので騒音が気になるという話を聞きます。部屋を決める際は情報をしっかり手に入れることや、場合によっては早急に引っ越すことも視野に入れておいた方が留学中快適に過ごせると思います。

④ 食事はどうしましたか。	
a.	大学・寮のミールプラン( )
b.	主に外食( ○ )
c.	自炊と外食が半々程度( )
d.	その他( )具体的に:
⑤ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか。	
授業でのグループやタイ語の学習を通して仲良くなっていました。	
⑥ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか。	
長期休暇はタイ国内のみに限らず、近隣のラオスや中国を友人と旅行しました。 特に中国では、中国人の友人と一緒にいったため、全く危険な思いをすることなく楽しめました。	
⑦ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。	
大使館に在留届等を提出しておく。現地で日本人の知り合いを作り、情報を仕入れる。	
⑧ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般(衣食住)に関するアドバイスがあればお願いします。	
有名ですが、タイは日本に比べて規則などが非常に緩いです。最初はストレスがたまるかもしれませんが、見方を変えると、融通がきくととることが出来ます。親日国なので国籍に関する悪口を言われる心配もないと思います。  ただし、タイでは王族の方々や僧侶をはじめとする仏教が非常に重要視されるため、それらを批判することは何語でも極力控えましょう。	

**4. 留学費用について(差支えない範囲でお答えください)**

渡航費(往復の航空運賃)	10万 円
保険代(旅行保険・留学先大学で加入する保険など)	10万 円
住居費(寮費)光熱費等含む (月額)	3万 円
食費 (月額)	2万 円
その他	20万 円
総額 (留学期間中の費用総額)	90万円

## 5. 今後の進路等について

① 卒業時期について教えてください。(わかる範囲で結構です)○をつけてください。

a. ( )4年で卒業予定

b. (  )卒業は延期する予定(延長予定期間: 1年 )

② 就職・進学のための活動について教えてください。(留学中にしたこと、留学後の予定など)

留学中は語学(英語、タイ語)の学習が留学後に直結すると考えていたので、語学を。並行して、タイ経済の歴史に興味があったので、他大の図書館などに行き、資料を読んでいました。

## 6. 留学について

① 留学を終えての感想を教えてください。

あれだけ日本に帰りたと思っていたのに、いざ帰国してタイに居たころを思い出すと、非常に実りの多い10か月だったと実感します。

また、ぼんやりしていたタイへの関心が、各地に行ったことや、日々の生活を通して、留学前に比べてかなりはっきりしたものになることができました。

② 留学して、何が変わったと思いますか。

1人で物事を対処しなくてはいけない事も多かったので、留学前に比べ、自発的に行動するようになりました。

③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。

少しでも興味があって、行ける環境があるのなら、タイに限らずどの国でも、深く考える前にとりあえず行ってみると良いと思います。